

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	野生鳥獣相談事業	事業コード	1183
-----	----------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全		3101			
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり	産業活性		711			
	部署名	農林政策課	開始年度	0	終了年度	9999			
	目的	野生鳥獣に関する相談							
	概要	野生鳥獣の保護や苦情、相談に応じ、必要な対処をする。							
	法令根拠								
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在 内容	市直営 電話での傷病鳥獣等についての相談を受け、鳥獣保護員の要請等を行う。						
	活動指標	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠	対応活動数／相談受付数		達成率(%)	100	100	100		
				ランク	A	A	A		
				実数値		142/142	235/235		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員	0.1	会計	※ゼロ予算	
	予算額	0	0	臨時・嘱託			タ イ プ	※ゼロ予算	
	決算額	0	0	※所要時間			事業タイプ	※ゼロ予算	
	繰越額	0	0				経費区分	※ゼロ予算	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	自然環境保護の高まりから、傷病鳥獣の保護に関する相談があり市民ニーズは十分にあると考える。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	傷病鳥獣保護に関しては、行政が関与し適切なアドバイスを行う必要がある。生活環境被害については市民の生活環境を守るために相談に応じる必要はあるが、個人所有地内のことや個人間のトラブルについて関与すべきではないと考える。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	環境課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	自然保護事業、生活環境被害相談	
			根拠	鳥獣保護法により、適切なアドバイス、処理が必要である。	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	現在は、人件費のみで対応しているが案件により行政が関与すべきかどうか見極める必要がある。	
根拠			ゼロ予算		
根拠			傷病鳥獣の保護は、福井県が委嘱している鳥獣保護員に対応を依頼しているが、的確な状況判断のできる知識を有する職員の活用が必要である。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持		【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	市民の鳥獣被害相談や傷病鳥獣の保護等に関する相談に対し対応。	平成26年度計画

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	畜犬登録事業	事業コード	1465
-----	--------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全	3101		
	重点施策体系							
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	狂犬病予防法に基づく、飼犬の登録・予防注射の徹底						
	概要	飼犬登録および予防注射の啓発の実施						
	法令根拠	狂犬病予防法						
DO(実施)	実施形態	現在 民間等委託（一部）						
		福井県獣医師会に事務の一部を委託済み。H24年度は、提案型市民主役事業により狂犬病予防集合注射業務を委託して実施。						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	畜犬登録に関する啓発（広報掲載）	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	成果指標							
DO(実施)	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	予防注射の実施率	%	目標値	80	80	80	80	80
			実績値	80.4	81.9	81.1		
	計算根拠	予防注射件数/登録数	達成率 (%)	100.5	102.4	101.3		
			ランク	A	A	A		
			実数値	1522/1894	1570/1917	1632/2010		
	事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.1	会計 事業タイプ 経費区分
事業費 ／千円	予算額		1,184	1,197				
	決算額		1,174					
	繰越額		0	0				

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	公衆衛生の向上および公共の福祉増進を図るために必要不可欠である。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		現行法上、飼犬登録は市町村長経由とされている。予防注射については、法令上の定めはないが、接種率向上のため、飼犬登録と合わせて実施している。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	効率・効果	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> その他	根拠	手数料の値上げ	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成25年度取組み	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	畜犬登録・予防注射等に関する広報を含めた業務の実施。		畜犬登録・予防注射等に関する広報を含めた業務の実施。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	可能	可能	可能	実施状況	—	未実施	実施	実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	未実施	実施	実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	一般環境監視調査事業	事業コード	1582
-----	------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策					
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全		3101				
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)						
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722				
	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度	9999				
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害の未然防止に努め、自然環境の保全を図る。								
	概要	毎年作成する環境監視測定計画に基づき、大気・水質・騒音・振動について測定・分析を行い、環境の状況の把握に努め、鯖江の豊かな自然と人の共生できる環境の維持に努める。								
	法令根拠	鯖江市公害防止条例								
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	民間等委託(一部)	分析業務については、民間に委託して実施						
	内容									
	活動指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	測定箇所数		箇所	目標値	57	57	57	57	57	
				実績値	57	57	58			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
事業費 ／千円	延べ測定項目数		項目	目標値	60	60	60	60	60	
				実績値	60	60	60			
	計算根拠	延べ測定項目数(実績値)／延べ測定項目数(計画値)		達成率(%)	100	100	100			
				ランク	A	A	A			
			実数値	60/60	60/60	60/60				
区分			事業費 ／千円				事業費 ／千円			
予算額	9,029	9,936	正規職員	0.1	会計	一般会計	正規職員	0.1	会計	
決算額	8,727		臨時・嘱託	0.5	タ イ プ	単独事業	臨時・嘱託	0.5	タ イ プ	
繰越額	0	0	※所要時間		事業タイプ	経費区分	※所要時間		事業タイプ	
					物件費				物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	身近な環境の監視および生活環境の保全は、市民のニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	環境問題は市民への影響が大きいため、条例制定、立入権を行使し得る市が行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	県域での環境監視	
			根拠	市域での細かな監視が必要である。	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠		
			根拠	必要最低限のコストで対応している。	
根拠			県からの委託項目については、現在委託金を受けて実施しているが、補助制度等はない。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	調査結果を公表することにより、市民および事業者の環境保全意識が向上し、環境保全活動を促進できる。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	
	平成25年度取組み	前年度の調査結果の検証をしつつ、継続して調査を実施する。
	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	
	平成26年度計画	前年度の調査結果の検証をしつつ、継続して調査を実施する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	河川環境保全活動推進事業	事業コード	1616
-----	--------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全	3101		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	2001	終了年度	9999		
	目的	河川等の美化、愛護思想の普及、意識の高揚活動の実践に寄与する。						
	概要	「日野川を清く美しくする会」が実施する河川等の美化、愛護活動事業に対する補助						
	法令根拠							
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	補助金等交付					
		内容	団体の事務局を環境課が行っている。					
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	会報の発行回数	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
事業費 ／千円	河川清掃の実施	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	計算根拠		達成率(%)	100	100	100		
			ランク	A	A	A		
			実数値	1/1	1/1	1/1		
	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	1,200	1,200	正規職員	0.6	会計	一般会計	
	決算額	1,200	0	事業臨時・嘱託員		事業タイプ	補助(県)事業	
	繰越額	0	0	※所要時間		経費区分	補助費等	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	日野川およびその支流の河川は、環境の変化（汚れや生態系）を身近に感じることができる空間であり、市民の関心が高い。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		日野川およびその支流の河川美化は、市民全体で取り組む事業であるため、市がその先導的な役割を担う必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	各活動は最低限の費用で運営しているため、削減の余地はない。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	現在、県の補助制度を活用	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み		自然環境保全意識の高揚を図るため、環境美化活動や自然愛護活動を継続して実施する

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	生活排水路等環境美化事業	事業コード
		1807

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全	3101			
	重点施策体系							
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度 9999			
	目的	生活環境、公衆衛生、環境美化の向上を図るため。						
	概要	町内会が実施した排水路の清掃後の土砂・泥等の回収処分等を行う。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 民間等委託（一部） 内容 市：窓口、業者：泥回収等の業務						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	対応率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算根拠	土泥等回収実施件数/土泥等回収要望件数	達成率 (%)	100	100	100		
			ランク	A	A	A		
			実数値	61/61	62/62	56/56		
	事業費 千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	正規職員 業員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.1	会計 タ イ プ 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 物件費

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	各町内からの要望に沿って実施しているので市民ニーズは十分ある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	側溝の泥等は公共施設からの一般廃棄物であり市が処理処分するのが妥当である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	泥の処分や暗渠清掃といった部分は現在行っている専門的技術を保持している業者に委託する必要があり、これまでの需要実績を考慮してもコスト削減は難しい。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	公共性の高い事業であり、受益者負担等の財源確保は困難である。	
		事業名		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	本事業は入札により委託業者・価格を決定しており、これ以上の成果向上は困難である。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 平成25年度 部分 町内清掃・暗渠清掃から発生した土砂・泥等の回収処理	平成26年度計画 平成26年度 部分 町内清掃・暗渠清掃から発生した土砂・泥等の回収処理

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	日野川クリーンアップ作戦	事業コード	2946
-----	--------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	自然環境の保全	3101			
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722			
	部署名	環境課	開始年度	2005	終了年度	9999			
	目的	春を迎える日野川堤防、河川敷には、上流からのゴミ等が散乱しており、河川の美観を損ねていることから、市民の憩いの場として気持ちよく利用していただくため、毎年3月に町内会で実施される「市民クリーンデー」に併せて、市職員が率先してゴミ等の回収作業を実践し、日野川の美観を回復し、市民との協働による環境まちづくりに寄与する。							
	概要	市職員および関係行政機関の職員に参加協力を呼びかけ、日野川の白鬼女橋から石田橋の区間におけるゴミの回収を行う。							
	法令根拠								
DO(実施)	実施形態	現在	市直営	ボランティアによる清掃美化活動への参加・協力を市職員、事業所等に呼びかけて実施。					
	内容								
	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加回数		回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	2	1	1			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
計画実施	参加人数		人	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	215	146	299			
	計算根拠			達成率(%)	215	146	299		
				ランク	A	A	A		
				実数値	215/100	146/100	299/100		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業費 ／千円	正規職員 業要員 臨時・嘱託 ※所要時間	会計 タ イ プ	※ゼロ予算 事業タイプ 経費区分		
	予算額	0	0						
	決算額	0	0						
	繰越額	0	0		8				

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	河川への不法投棄物などが、美観を損ねていることから、市民の環境美化活動に併せて、市職員がボランティアで実施する
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	不法投棄物の処理は、監視と併せて行政機関が実施すべき
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/>	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	予算なし	
		根拠	必要なし	
		根拠	ボランティア活動により十分成果がある	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 市民との協働による環境美化活動として、例年同様に実施	平成26年度計画 市民との協働による環境美化活動として、例年同様に実施

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	事業所立入環境調査事業	事業コード
		1588

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	公害の防止	3102			
PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度	9999			
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害防止の未然防止を図る。							
	概要	公害の発生源となるおそれがある工場・事業場に対して、環境保全協定や条例の規定に基づき、年2~4回程度、立入調査を実施し、違反工場等には改善を求めるとともに、事業所の公害対策状況を把握し、公害防止意識の徹底に努める。、							
	法令根拠	鯖江市公害防止条例、環境保全協定							
	実施形態	現在 市直営	内容						
DO(実施)									
活動指標									
指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
立入調査事業場数			事業場	目標値	38	40	40	40	40
				実績値	38	43	38		
成果指標									
指標名			単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
規制基準達成率			%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	99	99	98.9		
計算根拠	規制基準適合工場数/(保全協定工場+市条例工場)			達成率(%)	99.0	99.0	98.9		
				ランク	A	A	A		
			実数値	95/96	98/99	91/92			
事業費									
事業費	区分	H24(2012)	H25(2013)	正規職員	0.2	会計	一般会計		
予算額		4,697	4,434	臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業		
決算額		4,341		※所要時間		経費区分	物件費		
千円	緑越額	0	0						

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	環境汚染物質排出事業所の監視は、生活環境を守るうえで住民ニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	条例の制定、立入権行使し得る市が実施すべきである。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名	根拠	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名	根拠	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	対象事業所の違反率等を考慮し、必要最低限の予算で調査を実施している。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助金・交付金制度等はない。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	調査結果を公表することで、市民および事業者の環境保全に対する意識が向上し、環境保全活動が促進される。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	前年度の調査状況を考慮して、調査回数を決め、定期的に立入調査を実施する		前年度の調査状況を考慮して、調査回数を決め、定期的に立入調査を実施する

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	地下水汚染対策事業	事業コード
		1595

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102		
	重点施策体系							
	部署名	環境課	開始年度	1997	終了年度	9999		
	目的	地下水揚水処理施設整備事業の効果を測定する。						
	概要	地下水汚染区域および周辺の井戸において、年2回～4回定期的にモニタリング調査を実施し、ガスクロマトグラフ質量分析計(GS-MS)により有機塩素系化合物の分析を行い、継続して汚染状況の監視に努める。						
	法令根拠	水質汚濁防止法						
	実施形態	現在 市直営	地下水に含まれる汚染物質の濃度を低減するため、水質の浄化を行うとともに、水質調査を実施し、住民への周知に努めている					
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難		目標値					
			実績値					
DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	測定箇所数	箇所	目標値	63	63	63	63	63
			実績値	63	63	63		
	計算根拠	測定箇所数(実績値)／測定箇所数(計画値)	達成率(%)	100	100	100		
			ランク	A	A	A		
			実数値					
	事業費／千円	区分 予算額 決算額 繰越額	H24(2012) 6,841 6,252 0	H25(2013) 6,574				
	事業要員	正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.2 0.5		会計 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 物件費		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	地下水の浄化および保全は市民のニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	地下水汚染問題は、住民への影響が大きく、条例制定、立入権を行使し得る市が行うべきである。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 <input type="checkbox"/> 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 <input type="checkbox"/> 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	水質分析を委託した場合には、多大な費用がかかるため、直當で分析調査を行うことによりコストの低減をしている。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助金・交付金制度等はない。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	調査結果を公表することにより、飲用に利用している市民の健康・安全を確保できる。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み 地下水汚染がある区域を中心に定期的なモニタリング調査を実施	平成26年度計画 地下水汚染がある区域を中心に定期的なモニタリング調査を実施

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	騒音・振動・悪臭調査事業	事業コード
		1599

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	公害の防止			
	重点施策体系				3102			
	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度			
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害の未然防止を図る。						
	概要	毎年作成する「環境監視測定計画」に基づき、市内の主要道路を中心に自動車騒音・振動の測定を行うとともに、悪臭を発生するおそれがある事業所について対象となる悪臭物質の測定・分析を行い、改善指導等を実施する。						
	法令根拠	騒音規制法、振動規制法						
	実施形態	現在 民間等委託（一部） 内容 関係機関への許可申請については市が行い、測定調査については、委託して実施。						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
※設定困難			目標値					
			実績値					
DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	延べ測定地点数（騒音12+振動6+悪臭3）	箇所	目標値	34	34	21	21	21
	計算根拠	延べ測定地点数（実績値）／延べ測定地点数（計画値）	実績値	34	34	21		
			達成率（%）	100	100	100		
			ランク	A	A	A		
			実数値	34/34	34/34	21/21		
	事業費／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)				
	予算額		2,338	2,453	正規職員	0.1	会計	一般会計
	決算額		2,128		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業
	緑越額		0	0	※所要時間		経費区分	物件費

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	身近な環境の監視および環境保全は市民のニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市民の生活、健康、不安などを解消するうえで、監視指導する必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
		事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	最低限のコストで実施
根拠				
根拠				
【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助制度等はない。		
	根拠			
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	調査結果を公表することにより、市民および事業者の環境保全に対する意識が向上し、保全活動の促進につながる。		
	根拠			

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み	すべての地点で、騒音、振動、悪臭の調査を実施する
平成26年度計画	すべての地点で、騒音、振動、悪臭の調査を実施する	

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	地下水揚水処理施設整備事業	事業コード	1607
-----	---------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	公害の防止	3102			
	重点施策体系							
	部署名	環境課	開始年度	1995	終了年度 9999			
	目的	地下水から環境汚染物質を減少させ、原水濃度が環境基準以下になるまで、地下水を連続浄化する。						
	概要	市内の地下水汚染区域内で、地下水に含まれる汚染物質濃度が高い区域において、地下水を連続揚水し、汚染物質であるトリクロロエチレンや四塩化炭素を大気と接触させることにより、地下水の汚染除去を促進する設備を設けており、当該施設のメンテナンスや設備の更新等を行う。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 市直営	地下水は、重要な水資源であり、市内の地下水保全は市が行う必要がある					
	内容							
	活動指標							
DO(実施)	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	地下水揚水処理施設整備数	箇所	目標値	3	3	3	2	2
			実績値	3	3	2		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	浄化施設稼動による処理水濃度の水質検査における環境基準達成	回	目標値	36	36	28	24	24
			実績値	29	36	24		
	計算根拠	処理水濃度が環境基準を達成した回数／全測定回数	達成率(%)	80.6	100	85.7		
			ランク	B	A	B		
			実数値					
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	2,163	2,436	正規職員	0.1	会計	一般会計	
	決算額	2,163		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	※所要時間		経費区分	普通建設事業費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	地下水の水質向上は重要であり、市民ニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	地下水は市民全体の資源であり、地下水保全は市が行うべきである。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 <input type="checkbox"/> 事業名 根拠	<input type="checkbox"/> 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 <input type="checkbox"/> 事業名 根拠	<input type="checkbox"/> 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで行っている。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助制度等はない。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	施設を整備し、浄化率を維持することにより、地下水の水質の早期改善が可能である。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 内容縮小		【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	揚水施設の設備で欠測が起きないよう常にメンテナンスや整備をし、連続稼動を維持するとともに、3施設のうち、原水の汚染物質濃度が環境基準以下になり、連続処理の必要がなくなった1施設については、事業を完了して施設を解体する。	平成26年度計画

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	民間建築物吹付けアスベスト調査補助事業	事業コード
		2719

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102		
	重点施策体系							
	部署名	建築営繕課	開始年度 2010	終了年度 9999				
	目的	鯖江市内に存する民間建築物について吹付けアスベストの使用実態を把握し、アスベストによる被害の未然防止を図るため、アスベスト含有の有無等に係る調査に対して補助金の交付をする。						
	概要	吹付けアスベストが施工されている建築物の所有者が、分析機関で J I S A 1481 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」または同等以上の制度を有する分析方法で実施した費用から消費税および地方消費税額を差し引いた経費を補助する。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 事業内容の広報 募集 審査 補助対象者決定 実績内容 内容 確認 補助金交付						
	活動指標							
	指標名 広報さばえでの周知回数	単位 回	年度 目標値 1	H22(2010) 1	H23(2011) 1	H24(2012) 1	H25(2013) 1	H26(2014) 1
			実績値 1	2	1			
DO(実施)	成果指標							
	指標名 調査棟数	単位 棟	年度 目標値 2	H22(2010) 2	H23(2011) 2	H24(2012) 2	H25(2013) 2	H26(2014) 2
			実績値 3	3	2			
	計算根拠 達成率(%)		達成率(%) 150	150	100			
			ランク A	A	A			
			実数値					
	事業費 予算額 決算額 千円 緑越額	区分 H24(2012) 500 180 0	H25(2013) 500 0	事業要員 正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	会計 タ イ プ 事業タイプ 交付金事業 経費区分 補助費等			

H24事業名 民間建築物吹付けアスベスト調査補助事業

2719

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	H22年度からの新規事業であり、100%補助の調査業務のため、需要があると予測する。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	アスベスト被害を減らし、安全な材料が使用されているか確認することは行政の責務である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
		事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	市の財政負担はなし。
			【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない			根拠	事業内容の周知が重要と考える。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 民間建築物の吹付けアスベスト使用実態調査を支援する。	平成26年度計画 民間建築物の吹付けアスベスト使用実態調査を支援する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	不法投棄防止対策事業	事業コード	1574
-----	------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	3103		
	重点施策 体系							
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	不法投棄の根絶						
	概要	不法投棄の根絶のため、パトロールを実施するとともに、広報のほか看板を設置して、不法投棄防止の意識啓発に努める。						
	法令 根拠							
	実施 形態	現在 市直営	市広報・不法投棄防止の看板作成委託					
	内容	市広報・不法投棄防止の看板作成委託						
DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	不法投棄の根絶のためのパトロール回数	回	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	12	6	5		
	不法投棄の根絶のための啓発看板設置数	個	目標値	15	15	15	15	15
			実績値	35	38	42		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	不法投棄の処理件数	件以下	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	57	51	53		
計算 根拠			達成率 (%)	175.4	196.0	188.7		
			ランク	A	A	A		
			実数値	100/57	100/51	100/53		
事業 費 額 ／ 千 円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	194	98	正規職員	0.1	会計	一般会計	
	決算額	194		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	※所要時間		経費区分	物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	不法投棄はされるべきでない。事前に防止するための啓発は必要。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	啓発は市が積極的に行う必要あり。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	効率・効果	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	仮に、ごみの有料化を導入しても、当該財源を本事業に使用することは不適当である。	
		事業名		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	既に実施中ではあるが市民・関係各機関と協力して啓発等を行い不法投棄の防止に努めることが必要。	
		事業名		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み 不法投棄防止に関する広報および看板作成の実施		平成26年度計画 不法投棄防止に関する広報および看板作成の実施

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	可能	可能	可能	可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	廃棄物分別啓発事業	事業コード
		1579

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103		
	重点施策体系							
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	市民の一般廃棄物分別排出の徹底						
	概要	ごみの分別表を全戸に配布して、分別徹底を図るとともに、広報やホームページを活用して、ごみの資源化意識の向上に努める。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 市直営						
DO(実施)  DO(実施)	内容	一般廃棄物分別排出表の全戸配布（年1回）						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	一般廃棄物分別排出表の全戸配布（年1回）	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
事業費 ／ 千円	資源化率	%	目標値	21	22	23	24	25
			実績値	18.0	17.3	16.7		
	計算根拠	総資源化量／ごみ総排出量	達成率(%)	85.7	78.6	72.6		
			ランク	B	C	C		
			実数値	4473/24728	4400/25459	4161/24970		
事業費 ／ 千円								
区分	H24(2012)	H25(2013)	事業費 ／ 千円	正規職員 臨時・嘱託 要員 ※所要時間	0.1	会計 タ イ プ 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 物件費	
予算額	430	544						
決算額	416							
繰越額	0	0						

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	平成4年度から実施している分別収集はごみの減量化・資源化に大きく寄与しており、市民ニーズは十分にある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	家庭からの一般廃棄物の処理は市町村の業務であり妥当である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	可燃ごみの有料化による経済的動機付けにより、分別のさらなる徹底が期待できるが、現段階では時期尚早である。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 内容拡大	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み 「家庭ごみの分け方・出し方」を市内全戸に配布する。 新たにごみの資源化として、燃えないごみとして排出されている小型電子機器等を、市施設等に回収ボックスを設置し、分別啓発等を行い、分別回収を実施する。		小型電子機器等の分別についての内容を加えた「家庭ごみの分け方・出し方」を市内全戸に配布する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	可能	可能	可能	可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	一般廃棄物収集運搬適正処理事業	事業コード	1587
-----	-----------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進		3103		
	重点施策 体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、家庭からごみステーションに排出されたごみの収集・運搬等を実施し、一般廃棄物の適正処理を行う。						
	概要	家庭用一般廃棄物【燃えるごみ、燃えないごみ、資源物(空き缶他10種)、有害物(乾電池他2種)】を収集する。						
	法令 根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等						
DO (実施)	実施 形態	現在 民間等委託(一部) 内容 啓発:市 収集業務:委託						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	ごみ収集日数(不燃ごみ・資源物)	日	目標値	190	190	190	190	190
			実績値	190	190	190		
	ごみ収集日数(可燃ごみ)	日	目標値	205	205	205	205	205
			実績値	205	205	205		
	成果指標							
DO (実施)	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	1人1日当たりごみ排出量	g/人・日	目標値	980	960	940	920	900
			実績値	1000	1024	1001		
	計算 根拠	ごみ総排出量/鯖江市人口(外国人除く)/当該年度の日数	達成率 (%)	98.0	93.8	93.9		
			ランク	A	B	B		
			実数値	24728t /67767/365	25458t/67939 /366	24883t/68080 /365		
	事業費 /千円	区分	H24(2012)	H25(2013)				
	予算額	255,000	210,000					
	決算額	145,838						
	繰越額	0	0					
		事業要員	正規職員 臨時・嘱託	0.1	会計 事業タイプ タ イ プ	一般会計 単独事業		
		要員	※所要時間		経費区分	物件費		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみ収集事業は市民生活上必須の事業。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により、市が行う必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概方が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。なお、収集単価については、経済変動を踏まえ、見直す必要がある。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみの有料化により、ごみの減量化が期待できるが、現段階では時期尚早である。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善		【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	ごみの減量化を進めるため、広報等による啓発のほか、家庭の生ごみ堆肥化を促進するためのダンボールコンボストの普及や小学校等における食品残渣の堆肥化事業を支援。 新たに小型電子機器等の拠点回収をはじめるとともに、古紙類の集団回収奨励金制度の利用促進を図り、家庭から的一般廃棄物(燃えるごみ・燃えないごみ・資源物(空き缶他10種)・有害物(乾電池他2種))のステーション排出量の削減に努める。さらに、事業系ごみの	平成26年度計画 ごみの減量化を進めるため、広報等による啓発のほか、家庭の生ごみ堆肥化を促進するためのダンボールコンボストの普及や小学校等における食品残渣の堆肥化事業を支援。 ごみの有料化に関する調査検討を進めるとともに、古紙類の集団回収奨励金制度の利用促進を図り、家庭から的一般廃棄物(燃えるごみ・燃えないごみ・資源物(空き缶他10種)・有害物(乾電池他2種))のステーション排出量の削減に努める。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能					
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	—	未実施	未実施	未実施	

〈不可能選択理由〉  
 その他

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	資源物リサイクル推進事業	事業コード	1593
-----	--------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	3103			
	重点施策 体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722			
	部署名	環境課	開始年度	1992	終了年度	9999			
	目的	適正なごみの分別を徹底するため、市の広報やホームページをはじめ、出前講座やまちづくりモニター制度による現地指導等により啓発を行っているが、回収した資源物の処理等を実施できる設備等を有する事業所に委託して、各町内の資源物収集日に町内ステーションに出された資源物のリサイクル率の向上を図る。							
	概要	町内ステーションから回収された古紙、トレー、繊維類等は、市が委託する中間処理施設等に搬入して、リサイクルできるか否かを選別する。その後、中間処理施設等において、リサイクル出来るものについては、国または市が認める再生処理施設に搬入して再資源化する。							
	法令 根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等							
DO (実施)	実施 形態	現在	民間等委託(一部)						
	啓発:市	収集処理:委託							
	内容								
	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	総資源化量		t	目標値	3600	3600	3600	3600	3600
				実績値	3594.7	3561.5	3298.7		
	成果指標								
DO (実施)	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	リサイクル率		%	目標値	99	99	99	99	99
				実績値	99.9	99.8	99.8		
	計算 根拠	資源化量／資源物収集量		達成率 (%)	101	100.8	100.8		
			ランク	A	A	A			
			実数値	3590.4/3594. 7	3554.4/3561. 5	3292.1/3298. 7			
	事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	正規職員	0.1	会計	一般会計	
	予算額		10,128	11,319	事業臨時・嘱託		タ イ プ	事業タイプ	
	決算額		8,240		員員 ※所要時間		経費区分	単独事業 物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみ減量化・資源化推進事業は循環型社会推進をする上で必須の事業。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により、市が行う必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	平成25年度取組み	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。
			根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。
平成26年度計画	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。	
		根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	各家庭から町内ステーションに出された古紙、トレー、繊維類等について、資源化処理を委託し、排出された資源物のリサイクル率を維持する。		古紙、トレー、繊維類等は、資源化処理を委託し、排出された資源物のリサイクル率を維持する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	定置式可燃ごみ収集容器設置補助事業	事業コード	1597
-----	-------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進		3103		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	町内の固定式可燃ごみ収集容器設置への助成補助を実施し、適正なごみ集積所の設置で市内の環境美化の向上を図る。						
	概要	固定式可燃ごみ収集容器の製造または、購入に対する補助						
	法令根拠							
	実施形態	現在 内容	市直営 廃棄物容器製造または購入事業に対し、5万円を上限に補助している。					
DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	対応率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算根拠	補助件数/補助申請件数	達成率(%)	100	100	100		
			ランク	A	A	A		
			実数値	3/3	13/13	12/12		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	1,000	1,000	正規職員	0.05	会計	一般会計	
	決算額	800		業 業 要 員 臨時・嘱託		タ イ ブ 事業タイプ	単独事業	
	縲越額	0	0	※所要時間		経費区分	補助費等	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	年間数件の要望あり。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	助成補助であり市が行う必要がある
	競合	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	
			事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	効率・効果		根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	協働参画推進課
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			根拠	環境課での補助は、廃棄物容器製造または購入事業が対象となる。
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	年間数件の要望があり削減、廃止は難しい。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み 固定式可燃ごみの収集容器の製造、購入に対し5万円を限度に補助する。	平成26年度計画 固定式可燃ごみの収集容器の製造、購入に対し5万円を限度に補助する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため																		
<table border="1"> <tr> <th>年度</th><th>H22(2010)</th><th>H23(2011)</th><th>H24(2012)</th><th>H25(2013)</th><th>H26(2014)</th></tr> <tr> <td>取組選択</td><td>—</td><td>不可能</td><td>不可能</td><td>不可能</td><td>不可能</td></tr> <tr> <td>実施状況</td><td>—</td><td>未実施</td><td>未実施</td><td>未実施</td><td></td></tr> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	生ごみリサイクル市民ネットワーク事業補助金	事業コード	1600
-----	-----------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策																															
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	3103																														
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)																																
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722																														
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999																														
	目的	ごみの現状を分析するために、毎年、「家庭系燃えるごみ」の組成調査を行っているが、特に、重量比率で「生ごみ」の割合が40%以上と高い状況にある。そこで、市全域を対象に、家庭での生ごみリサイクル推進の取り組みを実施している「生ごみリサイクル市民ネットワーク」の活動を支援し、更なる生ごみの減量化に努める。																																		
	概要	本団体は会員数700人余で、市内全地区(10地区)に各々活動グループを持っており、また、各々のグループはネットワーク化されていて、家庭から出る生ごみを減量化することを目的に、EM菌を活用して堆肥化し、旬の有機野菜作りに励んでいる。本事業は、家庭での生ごみリサイクル推進の取り組みを推進し、生ごみの減量化を図るため、当団体の生ごみリサイクル推進事業の対象経費に対して補助金を交付する。																																		
	法令根拠																																			
DO(実施)	実施形態	現在	市直営																																	
		内容	生ごみリサイクル市民ネットワークに対して補助する。																																	
	活動指標																																			
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																											
	※設定困難			目標値																																
				実績値																																
	成果指標																																			
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																											
事業費 ／千円	市民ネットワークへ加入し、堆肥化に協力する世帯数		世帯	目標値	890	900	900	910	910																											
				実績値	931	767	714																													
	計算根拠			達成率(%)	104.6	85.2	79.3																													
				ランク	A	B	C																													
				実数値																																
<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>H24(2012)</td> <td>H25(2013)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,000</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>／千円</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>緑越額</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			区分	H24(2012)	H25(2013)	事業費	2,000	1,900	／千円	2,000		決算額	0	0	緑越額			<table border="1"> <tr> <td>事業要員</td> <td>正規職員</td> <td>0.05</td> <td>会計</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td>／</td> <td>臨時・嘱託</td> <td></td> <td>タイプ</td> <td>単独事業</td> </tr> <tr> <td>員</td> <td>※所要時間</td> <td></td> <td>経費区分</td> <td>補助費等</td> </tr> </table>				事業要員	正規職員	0.05	会計	一般会計	／	臨時・嘱託		タイプ	単独事業	員	※所要時間		経費区分	補助費等
区分	H24(2012)	H25(2013)																																		
事業費	2,000	1,900																																		
／千円	2,000																																			
決算額	0	0																																		
緑越額																																				
事業要員	正規職員	0.05	会計	一般会計																																
／	臨時・嘱託		タイプ	単独事業																																
員	※所要時間		経費区分	補助費等																																

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	家庭からの生ごみを堆肥化し、家庭菜園等での利用を図りたい市民は多く、ニーズは高い。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		会員の生ごみ堆肥化を推進している団体であり、ごみの減量・資源化の一環として実施しているものである。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	可燃ごみの有料化により、上記理由により補助金廃止可能となると考えられるが、現段階では時期尚早である。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。	
ACTION	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	可燃ごみの有料化により、ごみの減量化・資源化は個人負担の軽減につながるため、当該補助金額は受益者負担が妥当となるが、現段階では時期尚早である。	

平成25年度取組み	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	会員の増加や生ごみ堆肥化の啓発など、生ごみリサイクル市民ネットワークの活動において、弁当などの食糧費を除く家庭の生ごみ堆肥化の普及促進につながる事業経費を対象に補助する。		会員の増加や生ごみ堆肥化の啓発など、生ごみリサイクル市民ネットワークの活動において、家庭の生ごみ堆肥化の普及促進につながる事業経費を対象に補助する。

H26提案型市民主役オープン事業実施	【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 <b>団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため</b>
	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	—	未実施	未実施	未実施			

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	生ごみ減量化・堆肥化推進事業	事業コード	1603
-----	----------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	3103		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	1999	終了年度	2013		
	目的	生ごみ堆肥化モデル事業を実施し、生ごみの減量化を図る。						
	概要	生ごみの資源循環システム構築に向けたモデル事業として、NPO団体に委託し、小学校等からの生ごみを回収堆肥化施設にて堆肥を生産するとともに、堆肥を用いた有効活用方法を模索する。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 民間等委託(一部)	市：施設整備・維持管理費の負担、NPO：管理運営					
	内容	市：施設整備・維持管理費の負担、NPO：管理運営						
DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	施設の稼動日数	日	目標値	365	—	—	—	—
			実績値	365				
	施設の実働日数	日	目標値	—	20	48	48	48
			実績値	—	32	96		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	年間生ごみ堆肥量の計画値	Kg	目標値	11700	—	—	—	—
			実績値	10200				
DO(実施)	計算根拠			達成率(%)	87.2			
				ランク	B	A	A	
				実数値				
	装置への生ごみ投入量	Kg	目標値	—	500	1200	1200	1200
			実績値	—	2560	5487		
	計算根拠	実績値/目標値		達成率(%)	—	512	457	
				ランク	B	A	A	
				実数値	—	2560	5487	

事業費／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)
	予算額	1,820	1,830
	決算額	1,413	
	繰越額	0	0

事業要員	正規職員	0.1	会計	一般会計
臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
※所要時間			経費区分	物件費

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	生ごみの堆肥化による資源有効活用は市民ニーズも高い。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	普及途上であり行政主導で行う必要がある。
	競合	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	
			事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	
			所管課	農林政策課
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名	事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			根拠	環境課の事業は、生ごみ減量化の一環として堆肥化を図る。
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	可燃ごみの有料化により、上記②の理由により市負担は不要となると考えられるが、現段階では時期尚早である。	
			根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	保育所等の生ごみを収集して堆肥化したり、可燃ごみの有料化により、ごみの減量化・資源化は個人負担の軽減につながるため、受益者の負担と責任により運営すべきものとなると考えられるが、現段階では時期尚早である。	

ACTION	【平成25年度 方向性】	維持	【平成26年度 方向性】	統合
	平成25年度取組み	南井町において、NPOに委託しモデルの3小学校、1保育所の生ごみを収集・堆肥化するとともに、PTAに参加を呼びかけ「ダンボールコンポスト」による家庭用の堆肥化について出前講座を実施し取組んでいく。	平成26年度計画	「生ごみの資源循環推進プロジェクト」事業に統合して、南井町において、市民団体およびNPOに委託しモデルの3小学校、1保育所の生ごみを収集・堆肥化するとともに、PTAに参加を呼びかけ「ダンボールコンポスト」による家庭用の堆肥化について出前講座を実施し取組んでいく。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】	不可能	〈不可能選択理由〉				
年度 取組選択	H22(2010) —	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	一者随契等の特定の相手先への委託事業のため

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	ごみ減量化・資源化市民啓発事業	事業コード	1604
-----	-----------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進		3103		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	ごみの分別や減量の目的・方法について、広く市民に啓発し、家庭から発生するごみの減量化・資源化をめざす。						
	概要	ホームページや、広報等を通じて広く市民に啓発する。また、見学コースについても適時見直すなど、見学会の内容を常に検討を行い、住民のごみ減量化・資源化意識の向上を図る。						
	法令根拠							
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	民間等委託(一部)					
	内容	リサイクル施設に係る見学会案内事務を、NPOに委託して実施。						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	ごみ処理・リサイクル施設見学会開催回数	回	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	11	7	6		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
計算根拠	ごみ処理施・リサイクル施設見学参加者数	人	目標値	250	260	270	280	290
			実績値	240	153	110		
	リサイクル施設・ごみ処理施設見学参加者数(夏休み親子リサイクルツアー、区長会のごみ処理施設等視察等)		達成率(%)	96.0	58.8	40.7		
			ランク	A	C	C		
			実数値	240	153/260	110/270		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	143	150	正規職員	0.05	会計	一般会計	
	決算額	128		業務臨時・嘱託員		事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	※所要時間		経費区分	物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	地球温暖化を少しでも防止するために「ごみ減量化・資源化市民啓発事業」は必要。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	循環型社会を構築するため、ごみの減量化・資源化は必要不可欠である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで対応している。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	可燃ごみの有料化も考えられるが、現段階では時期尚早である。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		

ACTION	【平成25年度 方向性】	事務改善	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】	維持
	平成25年度取組み	ホームページや広報紙による啓発を継続して実施するとともに、見学先となるリサイクル施設についても内容やコース設定等を工夫し、より多くの参加者が見込める見学会を企画、実施する。		ホームページや広報紙による啓発を継続して実施するとともに、見学先となるリサイクル施設についても内容やコース設定等を工夫し、より多くの参加者が見込める見学会を企画、実施する。	

【H26提案型市民主役オープン事業実施】	可能	〈不可能選択理由〉				
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	可能	可能	可能	可能	
実施状況	—	未実施	未実施	実施		

## 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	生ごみの資源循環推進プロジェクト	事業コード
		3056

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3103
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	
	部署名	環境課		開始年度	2012	終了年度
	目的	地球温暖化問題への対応、市域におけるエネルギーの安定供給確保等を目指し、生ごみ等による再生可能エネルギーの創出や資源化による有効利用について全市的な普及促進を図るため。				
PLAN(計画)	概要	小学校や保育所で発生した生ごみを、N P Oに委託し収集堆肥化し、地域で有効利用するとともに、堆肥販売による自立的な事業実施を目指す。 また、これらの結果や成果を踏まえ、将来本市が目指すべき再生可能エネルギーの創出方法や資源の循環利用の方向性を検討する				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（全部）		事業を委託した市民団体により学校等からの生ごみを回収し、堆肥化施設にて堆肥を生産するとともに、堆肥を用いた有効活用方法を模索する。	
		内容				

活動指標							
指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
生ごみ回収施設数(小学校および保育所数)	箇所	目標値			4	6	8
		実績値					

成果指標									
指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
生ごみ回収量		Kg	目標値			<b>4800</b>	<b>7200</b>	<b>9600</b>	
			実績値			<b>5487</b>			
計算根拠	回収量 (一施設あたり : 15kg/回) × 8回/月 × 10ヶ月 × 施設数			達成率 (%)		<b>114</b>			
				ランク		<b>A</b>			
			実数値			<b>5487/4800</b>			

事業費 ／ 千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	会計 タイプ	正規職員		会計	一般会計
	予算額	1,000	1,000		事業要員	臨時・嘱託	事業タイプ	単独事業
	決算額	1,000			※所要時間	60	経費区分	物件費
	繰越額							

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみの減量化・資源化を図ることは、ごみ処理費の削減となり住民福祉の向上につながる。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		低炭素社会、循環型社会の構築に向けた市民の自発的・自立的行動を促すため、行政がイニシアティブを発揮する必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠	
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/>	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b> <input type="checkbox"/>
	平成25年度取組み	平成26年度計画
3小学校1保育所の給食から出た生ごみを生ごみ処理機を使用して堆肥化し、堆肥の品質について公的機関等で検査を行い、販売について検証する。さらに、新たな生ごみの回収対象施設を増やす。	小学校および保育所の給食から出た生ごみを生ごみ処理機を使用して堆肥化し、販売方法について検証する。さらに、新たな回収対象施設を増やしていく。	

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> 0																		
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	市民団体による古紙類および空き缶の集団回収に対する奨励金事業	事業コード
		3057

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策					
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	3103				
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)						
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722				
	部署名	環境課	開始年度	2012	終了年度	2015				
	目的	資源の有効利用・リサイクルに対する市民意識の向上、市民主役による環境活動の促進を図るため。								
	概要	市内の団体(子ども会・町内会・PTA等)が実施する家庭からの古紙類および空き缶回収に対する補助制度(補助額5,000円/回)を創設し、広報さばえ等により周知徹底・浸透を図り、当該活動の活性化・拡大を推進し、市民主役による紙類、空き缶の資源回収を促進する。 【補助制度概要】 1. 対象は、古紙類(新聞紙・ダンボール・雑誌類・牛乳パック類)、空き缶とする。ただし、鯖江市外から排出された古紙類、空き缶は対象外とする。 2. 団体は(1)市内の住民で組織され、営利を目的しない団体(2)資源回収を団体自らの手で継続的に実施する団体(3)団体								
	法令根拠									
	実施形態	現在	補助金等交付	奨励金の交付事務						
	内容									
DO(実施)										
活動指標										
指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
「市ホームページ」や「広報さばえ」による広報活動回数		回	目標値			2	2	2		
			実績値			2				
成果指標										
指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
集団回収実施団体数		団体	目標値			3	4	5		
			実績値			9				
計算根拠	実績値/目標値			達成率(%)			300			
				ランク			A			
				実数値			9/3			
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員 正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	会計 タ イ プ 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 補助費等				
	予算額	600	600							
	決算額	433								
	繰越額									

H24事業名 市民団体による古紙類および空き缶の集団回収に対する奨励金事業

3057

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみ減量の有効な手段となる集団回収の実施を求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	一般廃棄物の減量に関し、住民の活動促進を図る事務は、市町の事務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	紙ごみリサイクル推進事業	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠		
			根拠		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠			
		根拠			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠			
		根拠			

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/>	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み	平成26年度計画
広報さばえ、市ホームページを手段に啓発し、取り組み団体数および実績を増大させ、ごみの減量化、資源化の実績を上げる。	広報さばえ、市ホームページを手段に啓発し、取り組み団体数および実績を増大させ、ごみの減量化、資源化の実績を上げる。	

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> 0																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	事業コード	2844
-----	--------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	地球温暖化防止対策の充実	3104		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	2009	終了年度	9999		
	目的	住宅用太陽光発電システムの設置工事に要する費用の一部を補助することにより、温室効果ガスの発生を抑制する。						
	概要	市民の新エネルギー利用設備導入を支援し、普及促進を図ることで、地球温暖化防止に向けた取り組みの推進、環境に対する市民意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対し、設置費用の補助を行うものである。補助額は1kW当たり12,000円で、4kW48,000円が上限である。なお、国・県とのタイアップ補助で、国は1kWあたり35,000円(1kW当たりの補助対象経費が3.5万円を超えて47.5万円以下の場合)で、県は1kW当たり24,000円の補助である。国・県・市と合わせ、1kW当たり71,000円の補助となる。また、国・県・市の補助申請窓口を県温暖化防止センターに一元化(ワンストップ)し、市民の利便性向上を図っている。						
	法令根拠							
	実施形態	現在	市直営					
	内容	太陽光発電システム設置費の一部として、12,000円/kWで1件当たり上限4kW 最大48,000円を補助する。						
DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	補助件数	件	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	78	90	110		
	計算根拠	補助件数(実績値)/補助件数(目標値)	達成率(%)	130	150	183		
ランク			A	A	A			
実数値			78/60	90/60	110/60			
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業費 ／千円	正規職員 事業臨時・嘱託 要員 ※所要時間	会計 タ イ プ 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 補助費等	
予算額		5,008	5,280	決算額				
緑越額		0	0					

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民レベルでの地球温暖化防止意識は高まっている。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		市民への補助であり、市が行うのは妥当。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	
			事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	効率・効果		根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	環境課
	有効性		事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	住宅用太陽光発電設置補助事業は、市のほか国・県の補助制度ある。市の補助条件として、国への申請および受理決定が必要であり、太陽熱利用温水器と条件が異なるため。
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	コスト削減=補助金額の削減。毎年60件前後の申請があり、申請件数は今後も同数の継続が見込まれる。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	現在、国・県の補助制度あり。
			根拠	補助額(補助件数)の増加から、設置家庭が増加することで、地球温暖化防止の目的が期待できる。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成25年度取組み	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	太陽光発電システムの設置者に対し、1Kwあたり12,000円、48,000円を限度として補助する。		太陽光発電システムの設置者に対し、1Kwあたり12,000円、48,000円を限度として補助する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>H22(2010)</th><th>H23(2011)</th><th>H24(2012)</th><th>H25(2013)</th><th>H26(2014)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td><td>—</td><td>不可能</td><td>不可能</td><td>不可能</td><td>不可能</td></tr> <tr> <td>実施状況</td><td>—</td><td>未実施</td><td>未実施</td><td>未実施</td><td></td></tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	グリーンカーテン普及促進事業	事業コード	2949
-----	----------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	地球温暖化防止対策の充実	3104			
	重点施策 体系	重点施策	分類(大)		分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり		自然・地球環境				
	部署名	環境課	開始年度	2011	終了年度	9999			
	目的	家庭、事業所、学校等における夏場の省エネを推進するとともに、地球温暖化防止意識を高めるための目に見える啓発手段として、また、環境市民育成のための環境教育の一環として①「グリーンカーテンコンテスト」を実施する。また、市の取組として②市庁舎グリーンカーテンも継続する。							
	概要	グリーンカーテン普及促進事業)を「エコプラザさばえ」に委託①「グリーンカーテンコンテスト」説明会参加者・応募者全員にゴーヤの苗を無料進呈し(個人2本・団体10本)、家庭等でグリーンカーテンを栽培してもらう。また、グリーンカーテンの効果やエコに対する取組等を記載し生育の写真からなる「育成レポート」の提出をコンテストの応募条件とし、表彰者を決定する。②市庁舎グリーンカーテンは現行と同規模で行う。							
	法令 根拠								
DO (実施)	実施 形態	現在	民間等委託(一部)						
	内容	グリーンカーテンコンテスト・広報さばえ・市庁舎グリーンカーテン設置業務については、NPOに委託して実施。							
	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	「市ホームページ」や「広報さばえ」による広報活動回数		回	目標値	2	2	2	2	
				実績値	2	2			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
グリーンカーテンコンテストへの応募数		人または 団体	目標値	100	100	100	100		
計算 根拠			実績値	86	70				
			達成率 (%)	86	70				
			ランク	B	C				
			実数値						
事業 費 額 千 円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業 費 額 千 円	正規職員 業 要 員		会計 タ イ プ	一般会計 単独事業	
	予算額	720	510	決算額	臨時・嘱託		事業タイプ	経費区分	
	総額	720	0	※所要時間	100		物件費		
	繰越額	0	0						

H24事業名 グリーンカーテン普及促進事業

2949

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	夏場の省エネ対策を推進し、地球温暖化防止対策としての見える化事業。市庁舎でのグリーンカーテンは、市が率先して地球温暖化防止対策取組んでいる姿をPR。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		省エネ対策推進の一環として行政が行う。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠	
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度取組み	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善
	グリーンカーテン普及促進事業(グリーンカーテンコンテスト・広報さばえ)を「エコプラザさばえ」に委託し、講習会を増やし、地球温暖化防止の意識を高めていく。		「エコプラザさばえ」に、従来のグリーンカーテン普及促進事業(グリーンカーテンコンテスト・広報さばえ)に加えて、さらに、市庁舎のグリーンカーテン設置業務を委託し、講習会を増やし、地球温暖化防止の意識を高めていく。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	平成26年度計画	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	可能	可能	可能	実施状況	—	未実施	未実施	実施			
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)															
取組選択	—	不可能	可能	可能	可能															
実施状況	—	未実施	未実施	実施																

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	さばECO（鯖江っ子）ストップ温暖化チャレンジ事業	事業コード	3054
-----	---------------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	地球温暖化防止対策の充実	3104		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	2012	終了年度	2015		
	目的	鯖江市地球温暖化対策地域推進計画の目標達成に向け、市、市民、事業者で構成する協議会を設置し、市域のCO2削減に向けた取り組みの具体的な推進について協議する。また、平成27年度までに25%（5500世帯）における家庭のCO2削減を目指し、家族でCO2削減に取り組むチャレンジファミリー登録制度を実施する。さらに、夏季と冬季における家庭での省エネ（節電）を推進するため、節電チャレンジ大作戦を実施する。						
	概要	・「さばECOチャレンジファミリー」登録制度を実施（平成24年度は1000世帯以上の登録）し、1家族1日2kgのCO2削減に挑戦 ・さばえ版環境家計簿『さばえECOライフブック』の作成、配布 ・省エネナビ、エコワットの貸し出し（CO2の見える化により省エネ意識の高揚を図る） ・節電ダイエットチャレンジ大作戦（夏季、冬季の各3ヶ月）の電力使用量削減 ・（仮称）ストップ温暖化さばえ推進協議会の設置（学識経験者、市民代表、事業所代表、学校関係、団体代表等）						
	法令根拠							
	実施形態	現在 民間等委託（一部） 内容 環境課と環境教育支援センターが窓口となり、省エネナビの貸し出し等を行い、家庭における温暖化対策の普及啓発に取り組む						
DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	ストップ温暖化さばえ推進会議の開催	回	目標値			3	3	3
			実績値			1		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	省エネチャレンジファミリー登録数	世帯	目標値			1500	1500	1500
			実績値			413		
	計算根拠		達成率（%）			27.5		
			ランク			C		
			実数値					
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	750	587	事業費 正規職員	0.05	会計	一般会計	
	決算額	730		事業費 臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	繰越額			事業費 ※所要時間		経費区分	物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	特に、夏季、冬季のエネルギー削減が求められている
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	温暖化対策地域推進計画に基づき実施する
	競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
		事業名		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠			

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	平成26年度計画
提案型市民主役事業として、登録者数が増えるようにNPO団体等のネットワークを活用した広報、啓発を行うとともに、省エネナビの貸し出しや節電コンテスト（夏期・冬期）を開催する。さらに、エコハンドブックの作成、地域協議会の開催を行う。		登録者数が増えるようにNPO団体等のネットワークを活用した広報、啓発を行う。省エネナビの貸し出しや節電コンテスト（夏期・冬期）の開催のほか、エコハンドブックの作成、地域協議会の開催を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能						〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	可能	可能	
実施状況	—	未実施	未実施	実施		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	環境学習・環境市民育成事業	事業コード	440
-----	---------------	-------	-----

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105			
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722			
	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999			
	目的	環境学習・市民協働の推進により、「環境市民(生活のあらゆる場面において、環境に配慮して行動する市民)」の育成を図る。							
	概要	平成17年4月にオープンした「環境教育支援センター」を拠点として、かんきょう市民大学、環境リーダー養成講座、かんきょうセミナー等の環境学習の開催や環境アドバイザーの派遣等を実施する。平成20年4月からは、NPO法人エコプラザさばえを指定管理者として指定し、エコプラザさばえが中心となり、センターを管理運営し、市や市民団体と協働で環境学習・環境市民育成事業を行っている。(第二期指定管理期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日)							
	法令根拠								
	実施形態	現在 民間等委託(全部) 内容 環境教育・学習については、すべて環境教育支援センターの指定管理者に委託している。							
DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	環境講座等の開催	回	目標値	110	110	110	110	110	
		実績値	113	156	305				
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	環境講座等の参加者数	人	目標値	6000	6500	7000	7500	8000	
		実績値	7578	8298	8439				
	計算根拠	環境教育支援センターが開催する環境講座等の参加者数	達成率(%)	126.3	127.7	120.6			
	ランク	A	A	A					
	実数値								
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)						
	予算額	24,306	24,306	事業員	正規職員	0.02	会計	一般会計	
	決算額	24,306	0	業員	臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	要員	※所要時間		経費区分	物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民ニーズの如何によらず、地球温暖化防止等のため、環境市民育成は緊急の課題である。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	環境教育・環境学習に関しては、そのほとんどをNPO法人に委託しているが、公平・公正・適正な事業推進のため、市の関与・指導が必要である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	平成25年度取組み	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	環境教育は、人海戦術によるものが多く、削減は困難である。
			根拠	
平成26年度計画	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	環境教育・学習は環境に配慮した行動を行う市民(環境市民)を育成するという事業の性格上、受講料徴収等により収入を得ることは時期尚早であり、不適当である。	
		根拠		
平成26年度計画	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	公共的な市民団体および環境活動団体ならびに小中学校や公民館との連携により、規模拡大、参加者増等、裾野を広げることができ、より多くの成果が期待できる。	
		根拠		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	H23年4月1日からH28年3月31までの5年間、NPO法人エコプラザさばえを指定管理者として選定し、エコネットを拠点に各種の環境教育講座等を開催し、環境市民育成に取組む。		H23年4月1日からH28年3月31までの5年間、NPO法人エコプラザさばえを指定管理者として選定し、エコネットを拠点に各種の環境教育講座等を開催し、環境市民育成に取組む。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 指定管理事業制度のため <input type="checkbox"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	こどもエコクラブ活動補助事業	事業コード	1002
-----	----------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策																																					
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105																																				
	重点施策 体系	重点施策	分類(大)	分類(小)																																						
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722																																				
	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999																																				
	目的	小・中学生の環境活動を促進し、環境保全に対する意識・知識の向上、将来の環境市民育成を図る。																																								
	概要	小中学校の各クラブによる環境保全活動に対し補助金を交付。各こどもエコクラブは、活動報告会（発表会および壁新聞掲示）を実施。																																								
	法令 根拠																																									
DO (実施)	実施 形態	現在	補助金等交付																																							
		内容	補助金交付は市、事業実施はN P Oとの協働																																							
	活動指標																																									
			指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																																
	こどもエコクラブ活動報告会の開催		回	目標値	1	1	1	1	1																																	
				実績値	1	1	1																																			
	こどもエコクラブの活動支援（補助件数）※ H23より1団体あたりの補助額の変更（2万円→ 10万円）		件	目標値	30	7	8	9	10																																	
				実績値	19	8	7																																			
	成果指標																																									
			指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																																
	こどもエコクラブ登録数		クラブ	目標値	40	40	45	45	50																																	
				実績値	32	25	18																																			
	計算 根拠	こどもエコクラブ登録数		達成率 (%)	80.0	62.5	40																																			
				ランク	B	C	C																																			
				実数値																																						
<table border="1"> <tr> <td>事業費 ／千円</td> <td>区分</td> <td>H24(2012)</td> <td>H25(2013)</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td></td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td></td> <td>360</td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰越額</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		事業費 ／千円		区分	H24(2012)	H25(2013)	予算額		500	500	決算額		360		繰越額		0	0	<table border="1"> <tr> <td>事業要員</td> <td>正規職員</td> <td>0.05</td> <td>会計</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td>／</td> <td>臨時・嘱託</td> <td></td> <td>タイプ</td> <td>単独事業</td> </tr> <tr> <td>員</td> <td>※所要時間</td> <td></td> <td>／</td> <td>経費区分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助費等</td> </tr> </table>					事業要員	正規職員	0.05	会計	一般会計	／	臨時・嘱託		タイプ	単独事業	員	※所要時間		／	経費区分				
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)																																							
予算額		500	500																																							
決算額		360																																								
繰越額		0	0																																							
事業要員	正規職員	0.05	会計	一般会計																																						
／	臨時・嘱託		タイプ	単独事業																																						
員	※所要時間		／	経費区分																																						
				補助費等																																						

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	小・中学生による早い時期からの環境保全への取り組みは、生涯の環境教育・学習を定着させるために必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	次世代への環境に関する意識付けという観点から非常に重要かつ必要である。また、市、環境まちづくり委員会、民間団体等との密接な連携が必要であるため、市がパイプ役になる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	1クラブ年間2万円を基準に支援しているが、登録会員を増加させるためには経費削減しない必要がある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	児童・生徒に対する環境教育の一環として実施しているものであり、クラブ会費徴収等による財源確保は不適当である。		
成果向上	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市がエコクラブと環境NPOや地域団体との橋渡しをすることにより、成果の向上が期待できる。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善		【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み	小中学校の各クラブによる環境保全活動のほか、町内の子供会などが指導者の下で年間事業として計画的に実施するエコクラブ活動に対しても、活動を奨励する。	平成26年度計画

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	平成26年度計画				
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	—	未実施	未実施	未実施	
〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため					

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	市民主役による環境活動表彰事業	事業コード	1003
-----	-----------------	-------	------

PLAN (計画)	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成		3105			
	重点施策 体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722			
	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999			
	目的	市民や市民団体の環境保全に関する取り組みを促進し、本市における環境活動の活性化を図るため。							
	概要	「環境まちづくり活動」を積極的に実践している個人または団体を市民目線・市民主役により発掘し、優れた活動を顕彰するとともに、活動事例を広く市民に紹介することで、市における環境活動の活性化を図る。							
	法令 根拠								
DO (実施)	実施 形態	現在	市直営	次年度の環境フェア開催時に表彰する。					
	内容								
	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	環境まちづくり大賞のチラシ配布		枚	目標値	300	300	300	300	300
				実績値	240	250	260		
	環境まちづくり大賞の啓発（広報さばえ）		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	環境まちづくり大賞応募者数		人または 団体	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	8	5	8		
	計算 根拠	環境まちづくり大賞への応募者数		達成率 (%)	80	50	80		
			ランク	B	C	B			
			実数値	8/10	5/10	8/10			
事業 費 額 ／ 千 円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業 要 員	正規職員	0.05	会計	一般会計	
	予算額	160	160	臨時・嘱託			タイプ	単独事業	
	決算額	160		※所要時間			経費区分	補助費等	
	繰越額	0	0						

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	応募団体の中から、表彰団体を選考しており、減少しているものの応募者はある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	表彰制度であり、広く周知するためにも必要である。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 <input type="checkbox"/> 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 <input type="checkbox"/> 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	賞金額の減額を既に行っており、これ以上削減の余地はない。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	環境教育の一環として行っているものであり、当該事業での財源確保は現状では無理である。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	青年層およびシルバー層に周知することにより応募者の増加が見込める。

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 市民民主役事業として、「エコプラザさばえ」に事業を委託して実施しているが、NPO等のネットワークを活用して、環境活動を実施している個人や団体の情報を入手し、環境活動の活性化を図る。また、表彰対象のあり方について見直しも含めて検討する。	平成26年度計画 市民民主役事業として、「エコプラザさばえ」に事業を委託して実施しているが、NPO等のネットワークを活用して、環境活動を実施している個人や団体の情報を入手し、環境活動の活性化を図る。

【H26提案型市民民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	可能	可能	可能	可能	実施状況	—	実施	実施	実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	実施	実施	実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	環境活動団体補助事業	事業コード	1005
-----	------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999		
	目的	環境まちづくり活動の活性化および環境市民の育成。						
	概要	活動助成補助金を交付する。また、環境フェア、環境教育支援センターなどで、環境啓蒙活動の協力を依頼する。						
	法令根拠							
	実施形態	現在 内容	市直営	環境活動を実施している非営利環境団体へ、補助率2/3で、10万円を限度として補助する。				
DO(実施)  DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	補助件数	件	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	4	6	6		
	計算根拠	補助件数(実績値)/補助件数(目標値)	達成率(%)	80	120	120		
			ランク	B	A	A		
			実数値	4/5	6/5	6/5		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	600	600	正規職員	0.1	会計	一般会計	
	決算額	600		事業臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	要員※所要時間		経費区分	補助費等	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	これまでの取組みにより個人の環境保全意識は高まっている。これら個人をNPOとして組織化するための初期経費を支援するため、そのニーズは十分ある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		NPO等の組織化・育成という観点から、行政がその活動を支援する必要がある。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	地球温暖化問題等、地域団体の環境に関する意識も高まってきており、継続的にニーズがある。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	環境教育の一環として行っているものであり、当該事業での財源確保は現状では無理である。	
		事業名		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	青年層の環境活動や高齢者の環境活動の誘発になる。	
		事業名		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <b>維持</b>
	平成25年度取組み		環境活動団体に10万円を限度に補助する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	【不可能選択理由】 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	市民主役による買物袋持参啓発事業	事業コード	1612
-----	------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策							
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105						
	重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)							
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり		自然・地球環境							
	部署名	環境課	開始年度	2002	終了年度	9999						
	目的	地球温暖化防止、限りある資源の枯渇防止のための啓発手段として、買物袋持参を推進する。										
	概要	レジ袋削減協定締結に基づき、協定締結店での買物袋持参率調査を年1回以上実施する。										
	法令根拠											
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	民間等委託(一部)									
	内容	レジ袋削減協定に基づく事業場に対する調査を、団体へ委託して実施。										
	活動指標											
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	広報による啓発		回/年	目標値	1	1	1	1	1			
				実績値	1	1	1					
	成果指標											
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
事業費 DO(実施)	買い物袋の持参率		%	目標値	85	86	87	88	89			
				実績値	76.8	75.5	72.5					
	計算根拠	買物袋持参客数/総買物客数(レジ袋削減協定締結店の店頭調査)		達成率(%)	90.4	87.8	83.3					
				ランク	B	B	B					
				実数値	2850/3711	3086/4087	2454/3387					
事業費 DO(実施)			区分	H24(2012)	H25(2013)	事業費 DO(実施)	正規職員	0.1	会計	一般会計		
			予算額	60	60		事業臨時・嘱託		タ イ プ	事業タイプ		
			決算額	59			要員	※所要時間		単独事業		
			繰越額	0	0				経費区分	物件費		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	循環型社会を目指すものであるため。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	循環型社会を構築するため、市民啓発を市主導により実施すべきである。
	競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	効率・効果	根拠		
		所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名			
	有効性	根拠		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	環境教育の一つとして捉え、市民団体である「鯖江市連合婦人会」に委託する。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	環境教育の一環として実施しているものであり、財源確保は困難である。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民主役事業として、「鯖江市連合婦人会」に委託することで成果の向上が望める。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持		【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	H23年度から市民主役事業として、「鯖江市連合婦人会」にこの事業を委託する。	平成26年度計画

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	可能	可能	可能	可能	実施状況	—	実施	実施	実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	実施	実施	実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	自然保護活動推進事業	事業コード	2294
-----	------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策				
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105			
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)					
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722			
		部署名	環境課	開始年度	2007	終了年度	9999		
		目的	河和田地区の「おしどり」をはじめとする野鳥や西山公園、日野川に生息する野鳥の保護・観察活動を通して、野生生物の生育環境の保全を図るとともに、湧水保全などの環境保全活動により、自然保護意識の啓発を図る。						
		概要	地域に生息する野鳥の観察や湧水保全活動を通し、自然にふれあうとともに自然保護意識の醸成を図るための環境教育を行う。						
		法令根拠							
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	市直営	広報等による市民へのイベント・観察会の開催情報の提供および活動の紹介等					
		内容							
	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	自然に親しむイベント、観察会の開催		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	3	3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
イベント・観察会の参加者数		人	目標値	100	100	100	100	100	
			実績値	80	118	357			
計算根拠			達成率(%)	80	118	357			
			ランク	B	A	A			
		実数値	80/100	118/100	357/100				
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	正規職員	0.1	会計	一般会計		
	予算額	0	0	事業臨時・嘱託員		タイプ	単独事業		
	決算額	0	0	※所要時間		経費区分	物件費		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	豊かな自然を守るためにには、自然環境保全の啓発活動による住民意識の醸成が必要
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		市全体の環境保全意識の向上のためには、必要な情報を提供したり法令による規制を行うなど、市が関与しなければならない。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
			根拠	
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限のコストで実施している。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助金制度等はない。	
成果向上	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	自然保護意識が向上することにより、自然環境を保全するための地域住民の活動が活性化する。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <input style="color: red;" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 湧水の保全をはじめ、里地里山における自然保護啓発を行う		平成26年度計画 湧水の保全をはじめ、里地里山における自然保護啓発を行う

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/> その他
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	「こどもエコ探検隊」事業	事業コード	2918
-----	--------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105		
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)				
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722		
	部署名	環境課	開始年度	2011	終了年度	9999		
	目的	さばえの未来を担うこどもたちを中心として、鯖江ブランドである本市特有の自然環境や特産物と触れ合う機会を提供し、その体験内容を県内に広報することで、「環境教育・学習の促進」および「鯖江ブランドのPR」を図る。なお、集合場所までは公共交通機関(福武線)の利用を促すことで、「公共交通機関の利用促進」も図る。						
	概要	未来を担う子供たちに自然と触れ合う機会を提供する福井新聞社主催プロジェクトに鯖江市が協賛し、植樹や巣箱作りの機会を提供する。本市の豊かな自然に触れることで、環境の大切さを肌で感じてもらうとともに、この体験内容を福井新聞に特集記事として掲載する。						
	法令根拠							
	実施形態	現在	その他					
	内容	この事業は市主催であるが、関係団体(福井新聞・エコプラザさばえ)で実行委員会を組織し、実施。市は、この実行団体へ補助金を交付する。						
DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	実行委員会開催回数		目標値		2	2	2	2
			実績値		2	2		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加人数	人	目標値		40	40	40	40
			実績値		40	40		
	計算根拠	実績人数/目標人数	達成率(%)		100	100		
			ランク		A	A		
			実数値		40/40	40/40		
事業費 ／千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	正規職員	0.02	会計	一般会計	
	予算額	150	700	事業臨時・嘱託員		タイプ	単独事業	
	決算額	150		※所要時間		経費区分	物件費	
	繰越額	0	0					

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	前年も小学4年から6年までの親子20組以上が、鯖江市の自然環境および体験学習に参加した。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	環境教育・学習の促進および鯖江ブランドのPRは、行政が実施する。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			所管課	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業実施費と広報掲載費(福井新聞特集)で総事業費および鯖江市負担額が決定するが、削減する要素はない。
			事業名	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	鯖江市負担額は、福井県農業共済組合・パークサポート LLP・エコプラザさばえ・鯖江市が負担しており、これ以上の財源確保は難しい。	
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	実行委員会による若干の内容見直しを行うが、基本的に集合場所までは交通機関を利用し鯖江市の自然環境・体験学習を行うことは変更がない。	

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	平成26年度計画
平成25年度取組み	自然環境をはじめとする探検テーマを決定し、実行委員会で内容の詳細を協議して、事業を実施する	環境に関する探検テーマを決定し、実行委員会で内容平等の詳細を協議し、事業を実施する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	「どんぐりからの森づくり」推進事業	事業コード	2921
-----	-------------------	-------	------

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策																																	
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105																																
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)																																		
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		722																																
	部署名	環境課	開始年度	2011	終了年度	2014																																
	目的	市民団体の「越の郷地球環境会議」が主体となり、鯖江市内12の全小学校の3年生がどんぐり拾いを行い、4年生でポット苗を作り、6年生での植樹することで森づくりからの環境保全の重要性を認識してもらう「どんぐりからの森づくり」事業を平成24年度も継続し、市民協働による地球温暖化防止のための森づくりを展開していく。また、一般市民を対象とした森づくりからの環境保全の重要性を啓発するための国際フォーラムを開催する。																																				
	概要	潜在自然生の育成管理、植樹事業として、小学校の苗づくり支援、圃場整備(王山農園・片上圃場(もりもりファーム)をするとともに、一般市民対象の森づくりシンポジウムや小学生による植樹祭などを開催し、森づくりによる地球環境保全の重要性を呼びかける。																																				
	法令根拠																																					
DO(実施)  DO(実施)	実施形態	現在	民間等委託(全部)																																			
		内容	市民対象の森づくりシンポジウムや植樹祭の企画・運営																																			
	活動指標																																					
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																													
	市広報やホームページによる広報活動		回	目標値		2	2	2	2																													
				実績値		2	2																															
	成果指標																																					
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)																													
事業費 ／ 千円	参加人数		人	目標値		700	700	700	700																													
				実績値		950	1300																															
	計算根拠			達成率(%)		135.7	185.7																															
				ランク		A	A																															
				実数値																																		
<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>H24(2012)</td> <td>H25(2013)</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,866</td> <td>5,517</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>4,866</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縲越額</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>事業費 ／ 千円</td> <td>正規職員</td> <td>会計</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>臨時・嘱託</td> <td>タ イ プ</td> <td>事業タイプ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※所要時間</td> <td>100</td> <td>補助(県)事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>経費区分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>物件費</td> </tr> </table>							区分	H24(2012)	H25(2013)	予算額	4,866	5,517	決算額	4,866		縲越額	0	0	事業費 ／ 千円	正規職員	会計	一般会計		臨時・嘱託	タ イ プ	事業タイプ		※所要時間	100	補助(県)事業				経費区分				物件費
区分	H24(2012)	H25(2013)																																				
予算額	4,866	5,517																																				
決算額	4,866																																					
縲越額	0	0																																				
事業費 ／ 千円	正規職員	会計	一般会計																																			
	臨時・嘱託	タ イ プ	事業タイプ																																			
	※所要時間	100	補助(県)事業																																			
			経費区分																																			
			物件費																																			

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	森づくりによる豊かな自然環境の保全を望んでいる。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい		環境市民条例第11条で 市は、環境教育および環境学習を体系化とともに、その推進に努めなければならないと規定されている。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名		
	平成25年度取組み	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	継続的補助がない。
平成26年度計画	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/>	根拠		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 事務改善	平成26年度計画	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	植樹祭の内容等については、実施形態を含めて、子どもから大人までが参加しやすい植樹祭を目指す。		植樹祭の内容等については、実施形態を含めて、参加者数にこだわらず、子どもから大人までが環境学習体験を趣旨として、参加しやすい植樹祭を目指す。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	—	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	道路環境美化（道路里親制度）事業	事業コード
		2501

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策			
	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	3105			
	重点施策体系							
	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度 9999			
	目的	市民の身近な公共物である道路の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず雑草が茂り荒廃している箇所もあるため、近隣に居住する市民と協働しながら維持管理を行っていく。						
	概要	里親（区長、集落の団体等）と市とが合意書を交わし、道路を管理してもらう制度で道路の美化を図る。<里親の役割：①空缶、吸殻等の散乱ゴミの回収、②植樹樹の除草・水やり、③情報提供（道路の破損等）、④花苗の植栽等><市の役割：①市民総合賠償保険の加入、②里親名を記した表示板の設置、③花苗・肥料購入費等の一部助成>						
DO(実施)	法令根拠							
	実施形態	現在 内容	補助金等交付 市道の環境美化業務は市の業務であるが、市と地域住民が協働して、市道の環境美化を図っていくことが最適な方策である。					
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	広報誌等による周知回数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
成果指標	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	里親の団体数	団体	目標値	19	20	21	22	23
			実績値	23	28	30		
	計算根拠	市と合意書を取り交わし、協働で道路の環境美化に取組んだ里親の団体数。	達成率(%)	121.1	140.0	142.9		
			ランク	A	A	A		
			実数値	23/19	28/20	21/30		
事業費 /千円	区分	H24(2012)	H25(2013)					
	予算額	1,050	1,100	正規職員	0.5	会計	一般会計	
	決算額	705		臨時・嘱託	0	事業タイプ	単独事業	
	繰越額	0	0	※所要時間		経費区分	物件費	

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。  ある	根拠	集落内にある県道、市道沿線をきれいにしたいという気持ちが、市民の方から徐々にあがりつつある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。  はい	根拠	本来は、市道の清掃美化業務は市の業務であるが、少しでも地域の方々に協働・参画の一環として参加していただいている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。  ある	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。  不可能
		事業名	県道「道守」活動事業	根拠	主旨、目的等は同様であるが、市道、県道と所管が別れているため。
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。  ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。  不可能
		事業名		根拠	
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。  ない	根拠	里親になっていただいた団体への謝礼として、花・肥料等の購入費用の一部を支援するものであることや、市との協働参画の一環として協力・参加してもらっていることもあり、コストの削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。  なし	根拠	市道の清掃美化業務は市の業務であることから、市費で対応するのが妥当。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。  ある	根拠	地域住民の方へ、事業の主旨・目的を理解・賛同していただくことによって、里親の団体数を徐々に微増させる余地はある。			

ACTION	【平成25年度 方向性】	維持
	平成25年度取組み	里親の数を増やすとともに、活動実態のない里親に対して活動を促す。
平成26年度計画	【平成26年度 方向性】	維持
	里親の数を増やすとともに、活動実態のない里親に対して活動を促す。	

【H26提案型市民主役オープン事業実施】	可能	〈不可能選択理由〉				
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	可能	可能	可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	河川環境美化（河川里親制度）事業	事業コード
		2503

総合計画体系  PLAN(計画)	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105		
	重点施策体系							
	部署名	土木課	開始年度 2008	終了年度 9999				
	目的	市民の身近な公共物である河川の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず雑草が茂り荒廃している箇所もあるため、近隣に居住する市民と協働しながら維持管理を行っていく。						
	概要	里親（区長、集落の団体等）と市とが合意書を交わし、河川を管理してもらう制度で河川の美化を図る。<里親の役割：①河川敷等の空缶・吸殻等の散乱ゴミの回収、②堤防の除草・水やり、③情報提供（堤防の破損等）、④花苗の植栽等><市の役割：①市民総合賠償補償保険の加入、②花苗・肥料購入費等の一部助成>						
	法令根拠							
	実施形態	現在 補助金等交付 内容 準用河川の環境美化業務は市の業務であるが、市と地域住民が協働して、準用河川の環境美化を図っていくことが最適な方策である。						
	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	広報誌等による周知回数	回	目標値 実績値	2 2	2 2	2 2	2 2	
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	里親の団体数	団体	目標値 実績値	2 1	3 2	3 2	4 2	5
	計算根拠 市と合意書を取り交わし、協働で河川の環境美化に取組んだ里親の団体数。		達成率 (%) ランク	50 C	66.7 C	66.7 C		
			実数値	1/2	2/3	2/3		
	事業費 ／千円	区分 予算額 決算額 繰越額	H24(2012) 150 0 0	H25(2013) 100 0 0	正規職員 臨時・嘱託 ※所要時間	0.5	会計 タイプ 事業タイプ 経費区分	一般会計 単独事業 物件費

# 平成25年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠 町内・集落に隣接する一級河川・準用河川をきれいにしたいという気持ちが、市民の方から徐々にあがりつつある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠 本来は、準用河川の清掃美化業務は市の業務であるが、少しでも地域の方々に協働・参画の一環として参加していただいている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体 県 事業名 一級河川「川守」推進事業 根拠 主旨・目的は同様であるが、市道、県道と所管が分かれているため。	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名 根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠 里親になっていただいた団体への謝礼として、花・肥料等の購入費用の一部を支援するものであることや、市との協働参画の一環として協力・参加してもらっていることもあり、コストの削減は困難である。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠 準用河川の清掃美化業務は市の業務であることから、市費で対応するのが妥当。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠 地域住民の方へ、事業の主旨・目的を理解・賛同していただくことによって、里親の団体数を徐々に微増させる余地はある。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 里親の数を増やすとともに、活動実態のない里親に対して活動を促す。	平成26年度計画 里親の数を増やすとともに、活動実態のない里親に対して活動を促す。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="checkbox"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>—</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>—</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	—	不可能	可能	可能	可能	実施状況	—	未実施	未実施	未実施		
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)														
取組選択	—	不可能	可能	可能	可能														
実施状況	—	未実施	未実施	未実施															